

わが職場

当社は、平成4年10月に設立し、平成19年4月には、西日本高速道路株式会社（NEXCO西日本）のグループ会社として、社名を「西日本高速道路エンジニアリング四国株式会社」に変更し新たにスタートしました。

現在、四国内の高速道路は4県の県庁所在地を結び、延長478・2kmになっており、高速道路の調査・点検・診断から補修設計・維持修繕までを総合的に実施する「道路総合保全技術会社」として100%の安全・安心の追求、快適な道路空間の提供に全力で取り組んでおります。また、点検等の技術の高度化や新技術の研究・開発、米国をはじめ海外道路事業への展開、更には指定管理者事業、アグリ事業の実施など、事業領域の拡大にも努めております。

その中で私たち安全品

質部は、①安全（安全衛生）、②品質（ISO9001品質マネジメントシステムの運用管理）、③防災（災害対応の総括）、資機材管理（保有資機材の適正化）を担当しています。

安全の取り組みについては、最終目的を「作業中事故の根絶」とし、労働安全衛生法に基づき、当社従業員、協力会社の新規入場者も含め、教育・指導等の安全衛生の企画立案、事業所による安全衛生協議会運営をサポートすることを主な業務として、現場事務所安全会議に毎月出席し、講話・安全パトロールを実施しております。

スカッション方式を取り入れ、良好な職場安全風土を醸成させるように努力しています。

私自身が安全を担当して2年半ぐらいですが、講話の際に心がけているのは、資料はA4サイズ4枚まで！文字主体の読む教育から、なじみやすくするため、写真・イラスト・図を40%とし、持ち時間10分までと、経験を積むたびに工夫も増えました。安全パトロールにおいても、指摘・指導は勿論ですが、褒めて伸ばすことも大切と痛感しています。

最後に先人の言葉を末尾に残し、皆さんご安全に！！

「やってみせ、
言って聞かせて、
させてみせ、
ほめてやらねば、
人は動かじ」

西日本高速道路

エンジニアリング四国(株)

安全品質部

安全管理課 合田 靖幸